

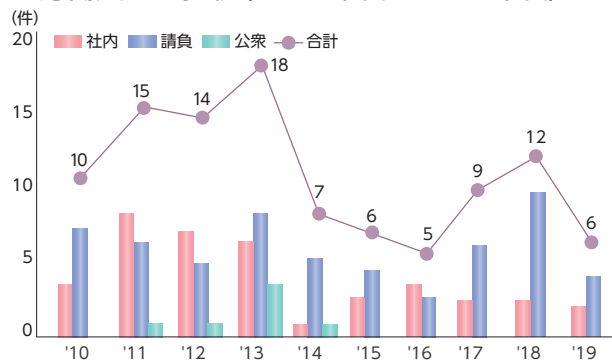
## 安全衛生への取り組み

当社では、従業員の安全と心身の健康を確保するとともに、働きやすい職場環境づくりを促進するための「2020年度安全衛生管理目標」を定め、経営トップから従業員一人ひとりにいたるまで、管理目標の達成に向け全社をあげて安全衛生施策を展開しています。

### ●2020年度安全衛生管理目標

1. 労使一体となって、当社事業関連で働く全ての者に対する、更なる安全文化の浸透および安全確認と安全管理の徹底に取り組み、労働災害の未然防止を図る。
2. メンタルヘルス不調の防止、生活習慣病の未病対策および重症化予防対策に向け、従業員は自らの健康づくりに主体的に取り組み、会社は健康推進施策を通じてそれを支援する。
3. 「働き方改革」を踏まえた取り組みの検討・実施により、働きやすい職場環境の整備を図る。

### ●労働災害の推移(2010年度～2019年度)



(用語の説明)

- (1) 社内：業務上（通勤途上除く）発生した当社社員（嘱託、出向者、臨時雇用者を含む）の人身災害をいう。
- (2) 請負：当社の構内および当該工事区域内において当社請負業務（委託業務を含む）を遂行中発生した請負委託作業者の人身災害で不慮災害を除く。
- (3) 公衆：当社施設および機器・材料に関連して発生した公衆の人身災害と当社社員（嘱託、出向者、臨時雇用者を含む）が業務遂行中に公衆へ及ぼした人身災害をいう。

## 中央安全衛生大会

当社グループでは、全社一丸となって安全の確保と労働災害の未然防止を図り、働きやすい職場環境の促進に向けて邁進していくことを再確認するため、毎年4月に中央安全衛生大会を開催しています。大会は、沖電グループ・協力会社役職員約230名が参加し、安全衛生管理方針の確認や管理目標達成に向けた『大会宣言』を行っています。

「安全」は経営の根幹であり、働く者の安全と健康確保が何よりも優先されることを強く認識し、これまで以上に労使が一体となって労働安全衛生活動を実効的に運用していきます。

※今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となりました。